

## 目標達成計画

作成日: 令和元年06月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族会会員の減少に伴う家族会運営。	利用者家族様が主体的・自主的に纏まり、事業所のケアの質がより良くなる為のパートナーシップを結び、建設的な意見交換を交わす事が出来る関係。	事業者側とご家族が連携する事によって、一人のご利用者様を支えられる事を理解して頂く為の準備及び活動を行う。	12ヶ月
2	33	職員等の研修機会の確保。	① 福祉の基本を深く理解し、ホスピタリティの精神を兼ね備え、地域で頼りにされる人材の育成。 ② 様々な場面に於て、専門性を発揮できる人材の育成。 ③ 組織の中で階層に応じた役割を果たせる人材を育成。	1. 介護人材としての基礎を身に付ける機会の充実。 2. 専門性を獲得できる体制の構築。 3. 組織での階層に応じた人材の育成機会の充実。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。